

さて、皆さんは漫画『Dr.STONE』を知っていますか！？
あの物語には、石化した世界で人類の文明を再建しようと努力する天才科学者たちが登場します。中でも、ドクター・ゼノという人物は、非常に優秀な科学者です。彼は、どんな失敗も「無駄ではない」と考えます。なぜなら、失敗からこそ、新しい発見や成功へのヒントが見つかるからです。

それは私たちも同じです。これから始まる二学期には、皆さんがそれぞれの目標に向かって挑戦する機会がたくさんあります。9月4日の体育祭もそうですし、授業や部活動、日々の生活の中にも、新しいことに挑戦する場面はたくさんあります。挑戦するからには、失敗することもあるでしょう。しかし、その失敗を恐れてはいけません。

3年生の皆さんは、受験という大きな目標に向かいます。問題が解けなかったり、思ったような結果が出なかったりすることもあるでしょう。でも、それは「次にどうすればいいか」を教えてくれる貴重なデータです。失敗から学び、次への一步を踏み出してほしい。

2年生の皆さんは、部活動で中心となってチームを引っ張っています。うまくいかない練習や試合もあるでしょう。しかし、その一つひとつがチームを強くするための実験です。失敗から原因を分析し、改善することで、チームはさらに進化します。

1年生の皆さんは、クラスの「和」を築く大切な時期です。友達と意見がぶつかったり、悩んだりすることもあるかもしれませんが、それはお互いを理解するためのプロセスです。失敗や衝突を乗り越えることで、より強い絆が生まれます。

ドクター・ゼノは言いました。「**失敗は成功の母なり**」。

この二学期、皆さんがたくさんの挑戦をし、たとえ失敗しても、そこから学びを得て、次の成功につなげてくれることを期待しています。皆で力を合わせ、科学的に、そして情熱的に、最高の二学期にしていきましょう。